



生駒市立真弓小学校

No. 2

校長室だより 令和5年5月12日

新学期から1か月がたちました。



令和5年度、新学期が始まり1か月がたちました。着任式、始業式はリモートによる各教室での進行になり、子どもたちの顔を見ながらお話をすることはできませんでしたが、「みんなで楽しい学校を作りましょう。そして、みんなが楽しむには、きまりやルールが必要になります。各教室のきまりやルールについては、担任の先生と一緒に考えてください。」という話を手短に行って、担任や担当の先生の発表を行いました。

発表するたびに、教室から歓声があがり、リモートの部屋まで響いてきました。正門前の朝の挨拶では眠たそうでしたが、帰りのときには、晴れやかな表情で元気よく「さようなら」とあいさつする子どもの様子がたくさん見られました。みんな朝からクラス替えや担当の先生のことで不安だったんだということがわかりました。

入学式は、在校生は代表の6年生が一人の参加となり、少し寂しい気もしましたが、代表の6年生の素晴らしい挨拶と、新1年生と保護者の皆様の素晴らしい笑顔で、とてもいい入学式を行うことができました。

そうこうしている間に、1か月がたちました。学校生活も、コロナウイルス感染症が第5類に移行され、通常に戻りつつあります。朝登校の様子を見ていると、様々な不安を抱えて学校へ来る子どもが見受けられます。そして、その子どもたちは、登校中、見守り隊の方々に声をかけてもらい、学校に着くと、友だちや先生とコミュニケーションを取り、助け合い、見守られながら、その日の個々の課題をクリアし、ハードルを越えています。その日々の積み重ねにより、子どもたちは社会を生き抜く力を少しずつ身につけていることに気づかされる毎日です。



みんなで見守るためのストラップをPTAからいただきました。



枯葉がたまると地域の方がさりげなく片付けてくれています。



いつも見守りありがとうございます。



3種類のメダカをいただきました。



モンシロチョウの幼虫をいただき、成虫になり旅立ちまで観察できました。次はアゲハです。

真弓小学校は、PTAをはじめ、地域の方々、見守り隊やお話の会、ボランティアの方々と、たくさんの方に支えられ、学校教育活動に取り組んでいます。ありがとうございます。

うさぎが来た時のための準備中です。

